

消防本部・署庁舎が 新しくなつて始動



● 消防、救急体制を充実

消防、救急活動を取り巻く状況は、都市化の進展や高齢化など日々変化する一方、災害も複雑多様化、大規模化し、このような状況のもと、消防、救急活動は迅速かつ的確な対応が求められています。新庁舎では最新鋭

- ▼ コンピューターを使った最新の情報処理技術で災害発生場所を即時に表示し、災害種別と発生場所によって出動車両を編成
- ▼ 狭山ケーブルテレビと提携して火災や災害、迷子などの情報を24時間体制で即時に提供できる設備を導入
- ▼ 災害・気象情報などの消防情報や市の行政情報を即時に電光表示できる屋外情報板を設置
- ▼ 高齢者や障害者を持つかたのために車椅子仕様のエレベーター、トイレ、アプローチ通路を設置
- ▼ 災害時の防災拠点として、防災備蓄倉庫、耐震性防火水槽(80トン)、自家発電設備などを設置
- ▼ 雨水を有効利用するため、雨水処

狭山市全域の消防・救急活動を指揮・統括する消防本部、市の中心部を管轄する消防署、防災学習を目的とした体験コーナーを含む、市民防災施設の3つの機能をあわせ持った防災の拠点として建設がすすめられていた消防本部・署庁舎が完成し、12月より運用が始まりました。

● 皆さんが利用できる防災体験コーナーを設置

消防庁舎は単なる防災の拠点としてだけでなく、日ごろから知っておかなければならない火災や災害への対応などの体験コーナーや学習コーナーを設けることで、皆さんの身のまわりの防災に役立てていただけるよう、防災体験施設が設置されています。施設の利用開始は2月1日です。ぜひ体験してみてください。

▼ 地震体験コーナー



実際に体で揺れを感じて、安全確保の仕方などが体験できます

▼ 煙内避難体験コーナー

火災が発生する煙の性質や避難方法について体験できます

▼ リーダーシップコーナー

災害に対する日ごろからの心得が学べます

▼ 緊急通報体験コーナー



火災や事故のときに落ち着いて正しく119番通報ができるよう体験できます



防災対策室

理用施設を設置
▼ 大規模災害時に消防活動の総括を行なうため、防災対策室を設置
▼ 女性職員の当直勤務用として、専用の仮眠室などを設置
▼ 講習会などに利用できる講堂・視聴覚室を設置。また、ここは大きな災害のときに一時避難場所としても使用できるよう保安照明も設置
▼ 消防職員としての体力維持のために屋内トレーニング室を設置



屋内トレーニング室



講堂・視聴覚室

▼ 防災Q & A

防災に関する学習コーナーです

▼ 初期消火体験コーナー



消火器の正しい使い方と消火方法が体験できます



狭山市消防本部・消防署
(狭山市上奥宮1172)

● 利用日・時間

毎日、9時30分～16時30分(年末年始、保守点検日を除く) ※利用開始は2月1日から

● 問い合わせ

消防本部、消防署に関することは
消防本部総務課へ ☎53-7112
防災体験コーナーに関することは
消防本部警防課へ ☎53-7114